



としよ
図書だより

1月号

読書活動推進員 中村恭子

3学期の貸出が、スタートしました。今年は、どんな本がはやるのか楽しみですね。これから、図書室では、情報が古くなった本、傷んでいる本、読まれていない本などを準備室に移動させていく予定です。また、2学期末にはロングそうじをしていただき、ありがとうございました。

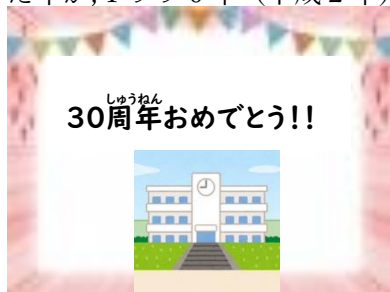


1990

よ
読みつかれている本を読もう!!



宮園小学校が開校して、30周年が経ちました。あの頃の小学生が読んでいた本が、図書室には、まだ残っています。調べ学習に使うような本には、当時の小学生の姿がのっています。ところで、お家の方が小学生の時に読んでいた本もあると思うので、本の題名を聞いて図書室で借りて、家族みんなで読書を楽しんでみてはどうでしょうか？それから、なつかしい絵本・名作・グリム童話・イソップ物語・アンデルセン童話・昔話など、はじめて本として出版された年が、1990年（平成2年）以前だと思われる本の題名を下に書いてカウンターへ



持って来てください。しおりをプレゼントします。

『ぐりとぐら』（福音館書店）は1963年、『スイミー』（好
学社）は1969年、『からすのパンやさん』（偕成社）は
1973年、『ねずみくんのチョッキ』（ポプラ社）は197
4年、『こんとあき』（福音館書店）は1989年にたん
じょうしました。

✂ キリトリ ✂

生まれて30年以上たったと思われる 家族みんなが好きな本・思い出の本

自由に書いて1/29（金）までに、カウンターに持って来てね！！



どうじょう ほん うしが登場する本



今年は、「うし」年です。図書室には、作者が違う『十二支のはじまり』が数冊あります。うしの性格はどの本も共通しているので、読んで確かめてみてくださいね。また、牛がでてくることわざや、牛の種類を図鑑などで調べてみるのもいいですね。他にも、自分らしく、いごちのいい場所で過ごしている牛のお話『はなのすきなうし』（マンロー・リーフ／岩波書店）や、動物はどこの国でも同じように鳴くのに、英語、スペイン語、フランス語、日本語で表現すると違うということがわかる『うしはどこでも「モ〜!』』（エレン・スラスキー・ワインスティーン／すずき出版）、それから、『のはらうたⅠ〜Ⅴ』（工藤直子／童話屋）にでてくる こうしたろう の詩などをぜひ、読んでみてください。

みやその 宮園コースを作りました

本にはってあるラベルを見て、図書室で下の本を借りてみてください。

9 1 3

ミ

み

みやかわ ひろさんの本『しっぱいにかんぱい!』（童心社）

「わたしのしっぱいも、わらって話せる日があるかしら・・・」（本文より）『かんぱい!シリーズ』おすすめです。

だんめ 2段目の ミ は
みやかわ 宮川のミ

や

やまだともこさんの本『まほうのじどうはんばいき』『かえってきたまほうのじどうはんばいき』（金の星社）これを読むと、きっとこんな夢のある自動販売機が欲しくなりますよ。『まほうのゆうびんポスト』も読んでみてね。

ぞ

ゾロリは、原ゆたかさんの『かいけつゾロリ・シリーズ』（ポプラ社）にでてくる、いたずらの王者を目指すキツネで、1987年に生まれた人気の登場人物です。テレビでも放送されているので、新刊が出るのを楽しみにしている人も多く、67巻まで図書室にあります。

の

の 野の草花（古矢一穂／福音館書店）

470・7

みなさんは、七草がゆを食べましたか？その七草の中のせり、なずな、ははこぐさ（おぎょう／ゴギョウ）、はこべ（ハコベラ）、たびらこ（ホトケノザ）がこの本にのっています。宮園小じまんのビオトープで見られる草花も、これで調べてみてはどうでしょうか？スズナは、かぶ、スズシロは、だいこんです。



ズームで図書委員さんがおすすめした本は、冬休み特別貸出でみんなが借りてくれました。「図書ビンゴ2020」は、3年生全員が取り組んでくれてうれしかったです。終業式では、「たくさん読んだで賞」を各学年1〜3名に渡しました。学年末まで年間目標冊数55冊に向けてゴーゴー！！